

内水試 かわら版 96

今期のワカサギ漁を占う

解禁日まで余すところ十日となりました。今年のワカサギ資源の動向については、かわら版83・84号で述べたところですが、産卵期の条件がやや不適であったことから、59～61年の漁獲量を、下回るのではないかと心配されていまして、一層きになるところです。当水試では、関係者の方々の協力を得て、恒例の試験操業を、七月六日に実施しました。その結果は、表1の通りです。霞ヶ浦では、牛波沖下層で若干多く漁獲されはしたものの、片寄りは少なく、20分当りの平均漁獲尾数は598、平均体重は21.6g、平均漁獲量は、1.61kgで、昨年の6.92をも下回っています。この値を、試験操業漁獲量と年間漁獲量の関係を求める図1上におとしてみると、今年の漁

獲量予測値として、約200トンという値が得られます。一方、北浦では、江川沖二kgと上流でやや多めでしたが、全体では20分当りの漁獲量は12.1kgで、昨年16.9を若干下回っています。この値を図2におとして予測値を求めると昨年(1400)なみの約150トンが得られます。

表1

地点	漁獲量 (Kg)	漁獲尾数	平均体重	平均体長
湖心 (上)	0.444	196	2.21	5.85
湖心 (下)	0.341	132	2.53	6.15
牛波 (下)	1.489	543	2.68	6.22
高浜入 (下)	0.584	224	2.61	6.16

地点	漁獲量 (Kg)	漁獲尾数	平均体重	平均体長 (cm)
水原 (上)	0.21	76	2.51	6.11
水原 (下)	4.09	1663	2.11	5.85
白浜 (下)	3.36	1369	2.04	5.72
江川 (下)	10.76	4122	2.35	5.90

	平均漁獲量 (Kg)	平均漁獲尾数	平均体重 (g)
霞ヶ浦	1.608	599	2.64
北浦	12.14	4768	2.26

霞ヶ浦北浦のワカサギの漁獲量は、図3に示した通りですが、いざれにしてもやや低めの値といえます。その原因として考えられるのは、二つ考えられます。一つは、産卵量、したがって昨年のワカサギ仔魚の生き残りの条件です。

この二大要因のどちらかがより重要であるかは、一概には云えませんが、今年、ワカサギの産卵期に当たる2月の水温が高目であり、雨量も少なかったことから、初期飼料の供給が十分でなく、生き残り率が悪かったからではないかと考えられます。この占いがはずれ豊魚であってほしいと願っています。

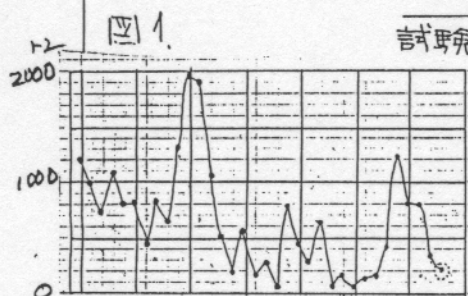
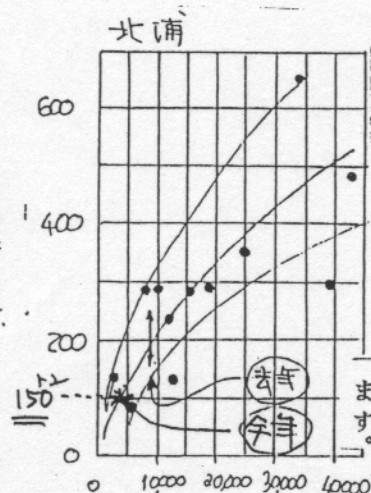
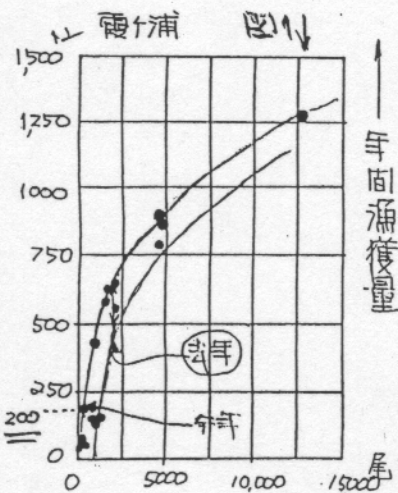
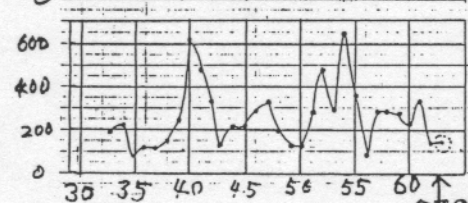


図3

ワカサギの漁獲量の推移



63年 7月12日
城 県 行 郡 玉 造 町 甲
城 県 内 水 面 産 試 場

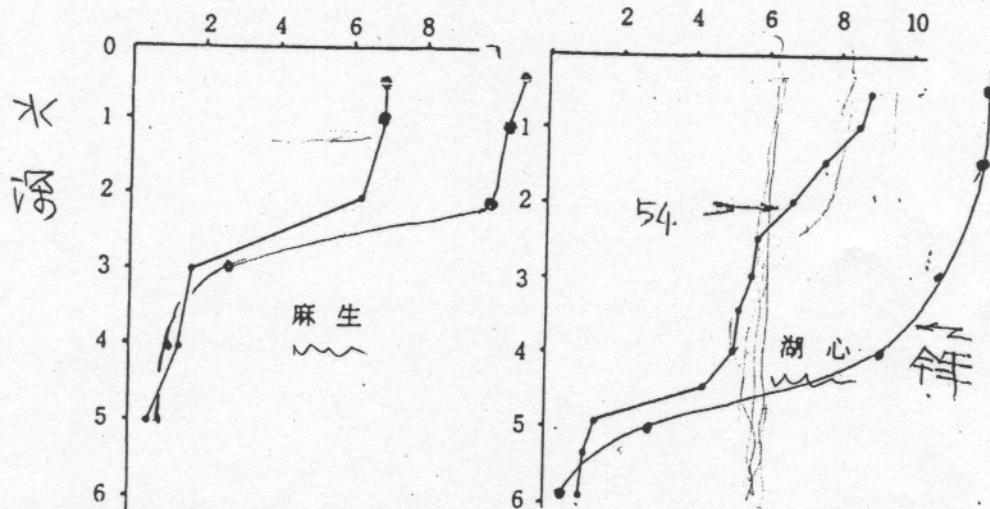
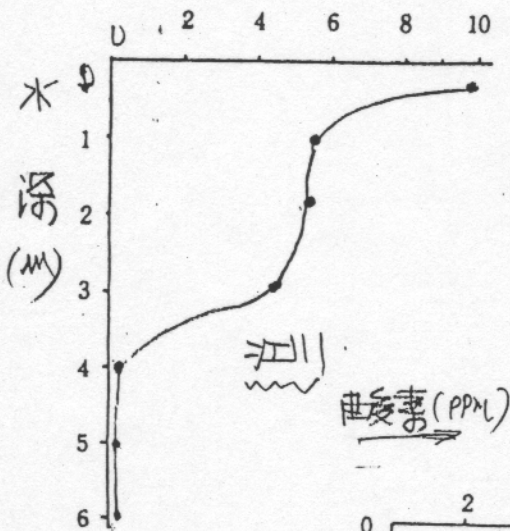
現在の水質

第二回目、酸欠発生

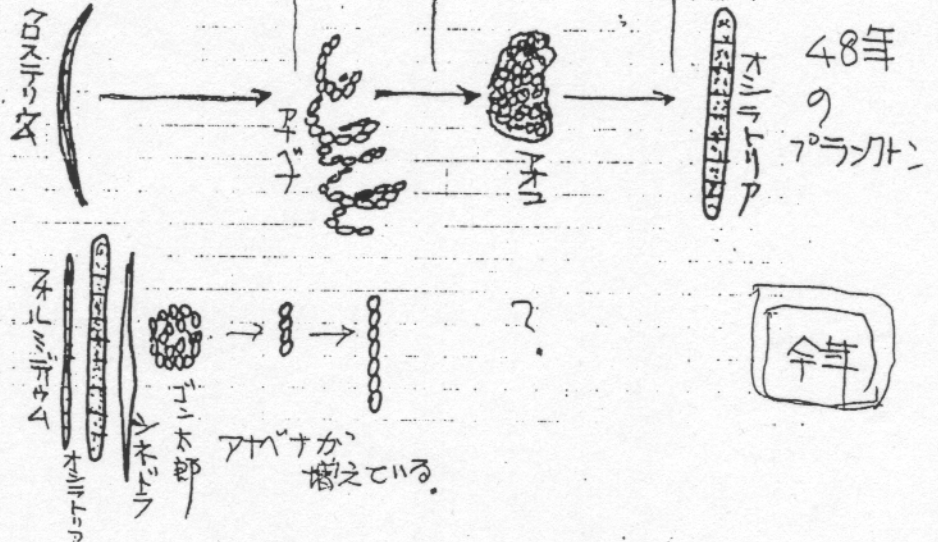
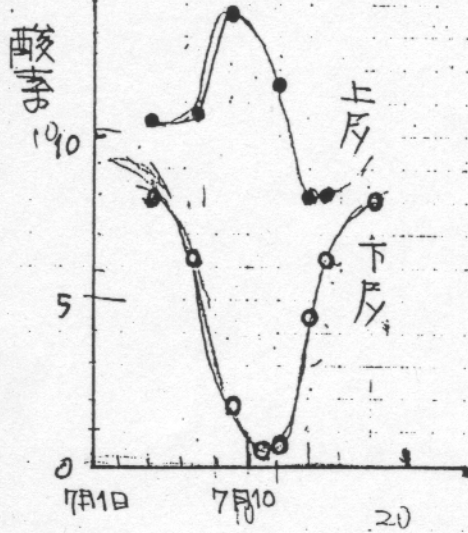
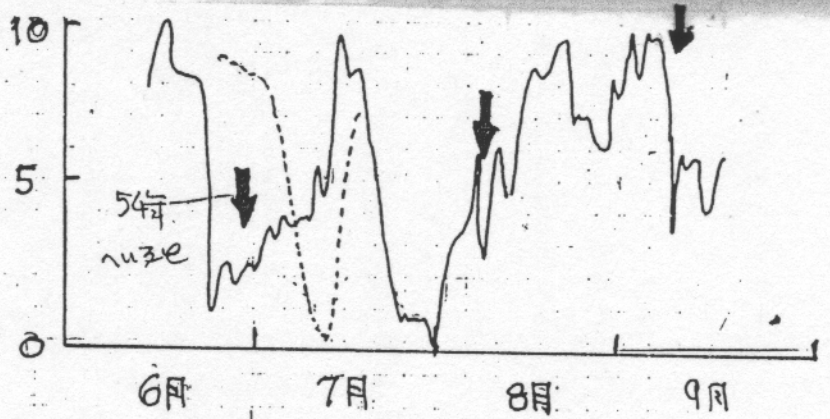
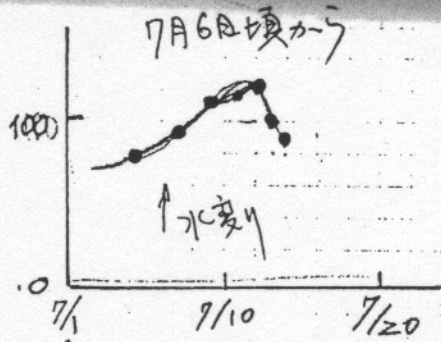
霞ヶ浦では、今まで出現していた珪藻のシネドラや藍藻のフォルミディウムが姿を消し、ゴン太郎（ゴンホスヘリア）が主体でアオコ、アナバ混じりの夏の水へ変わりつつあります。このためここ二週間程軽い水変わりの状態が続いており、若干嗅いが悪い状態にありました。

北浦では、これまでフォルミディウムが主体で、酸素も十分存り好ましい状態で推移してました。水温の上昇とともにフォルミディウムが枯死し水変わりの状態にはなっています。これから憎まれっ子のアナバになるのか、アオコ主体に推移するのかは今後の気象条件によりますが、現在、オシラトリアが優勢なのでアナバを経ずアオコ主体の状態に推移するのではないかと考えられます。この点について皆さん気がかりでしょうから、遂次観測し、結果をお知らせします。

6月にはいるとともに、珪藻のシネドラが枯れて、軽い水変わりが起こりましたが、7月10-11日に、比較的規模の大きい水変わりがおっこています。湖心と麻生の酸素量を図に示しましたが、54年よりは、上層で高い値を示していますが、似たような傾向で湖底に、行くにしたがっていかしていることがわかります。これからしばらくの間は、酸素の少ない状態が続くものと考えられますので、注意がひつようです。湖底で酸素が低下している範囲は湖心から湖尻部です。



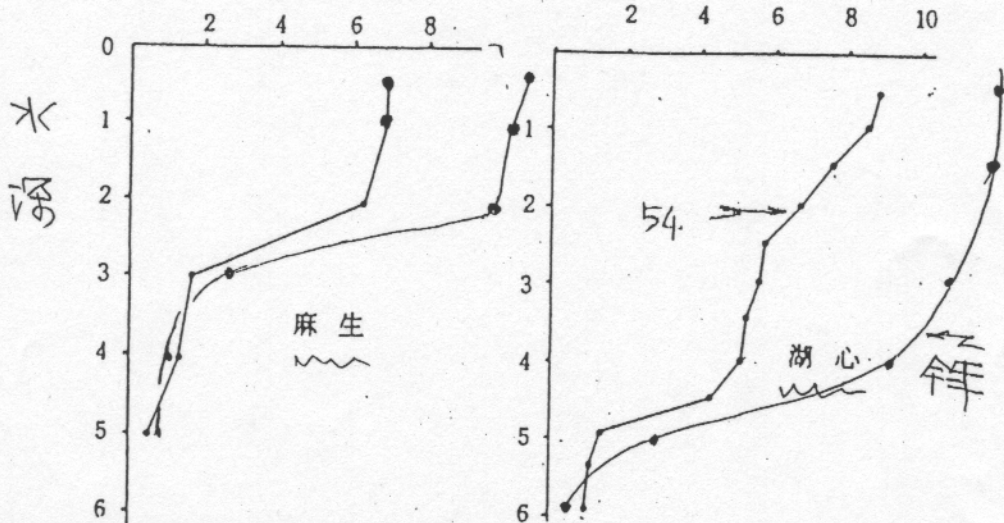
項目	三又沖 (霞ヶ浦)		白浜 (北浦)	
	6月14日	6月27日	6月15日	6月28日
水温 (°C)	24.2	22.7	24.6	22.1
透明度 (M)	1.20	1.5	0.80	0.75
酸素 (PPM)	10.7	8.7	9.5	9.1
pH	9.0	8.1	9.2	8.6
FN チョ (PPM)	0.71	1.11	1.31	1.12
FP リン (PPM)	0.068	0.095	0.113	0.091
7002IV (mg/l)	39	88	102.5	101.3
COD	8.2	12.8	11.8	14.3



今年

年々湖心の酸素量変動

6



項目	三又沖 (南浦)		白浜 (北浦)	
	6月14日	6月27日	6月15日	6月28日
水温 (°C)	24.2	22.7	24.6	22.1
透明度 (m)	1.20	1.15	0.80	0.75
酸素 (PPM)	10.7	8.7	9.5	9.1
pH	9.0	8.1	9.2	8.6
TN チョリ (PPM)	0.71	1.11	1.31	1.12
FP リン (PPM)	0.068	0.095	0.115	0.091
チロシド (mg/L)	39	88	102.5	101.3
COD	8.2	12.8	11.8	14.3